

フェルニンを

飼育する。

魔法



DOJIN
R18
成人向け



本作品はフィクションであり、
実在の人物・事件・場所とは
一切関係ありません。

This work is a work of fiction.
It has no relation whatsoever
to any real persons, events, or places.

이 작품은 픽션이며,
실존하는 인물·사건·장소와는
전혀 관계가 없습니다.

さあ、名前は？
仲間は何人いる？

そんなこと教えること
思っている……？

ほう、まだ余裕が
あるんだ
じゃあ名前を言うまで
いじめてあげようか

うっ……どうして？
なぜこの人を攻撃しちゃ
いけないの？

精神防御に
突破された痕跡が……
精神系の魔法か？

耐えていればきつと
援軍が来るはず……
それまで……

ビクン

ビクン

おお

フエルンです！

ちや

ちや

ちや

ちや

ちや

ちや

ちや

フエルン！
フエルン！
おおっ

おお



フェルンちゃんのおっぱい、
本当デカいな
それに陥没なのも
大人しいフェルンちゃん
みたいで可愛い

もみ

もみ

もみ

もみ

：気持ち
悪いだけです

口では
そう言っても
結構感してる
ようだけど？

そんなこと
ありません……!

触り心地もいいな…
これを
なんて表現したら
いいだろう…

むちゅ

むちゅ

俺が保証するよ
フェルンちゃんのお
っぱいは間違いなく
一級おっぱいだ

むちゅ

むちゅ

く…っ
いい加減に…



でもやっぱり
フェルンちゃん
の恥ずかしがり屋
の乳首もちやんと
見ないとね

なつ、
何を
するん
すか...!?
あり
あり

あり

あり

あり

あり



さ
出て
くれ
乳首
ちゃん

や
や
め
...

あり

あり

あり

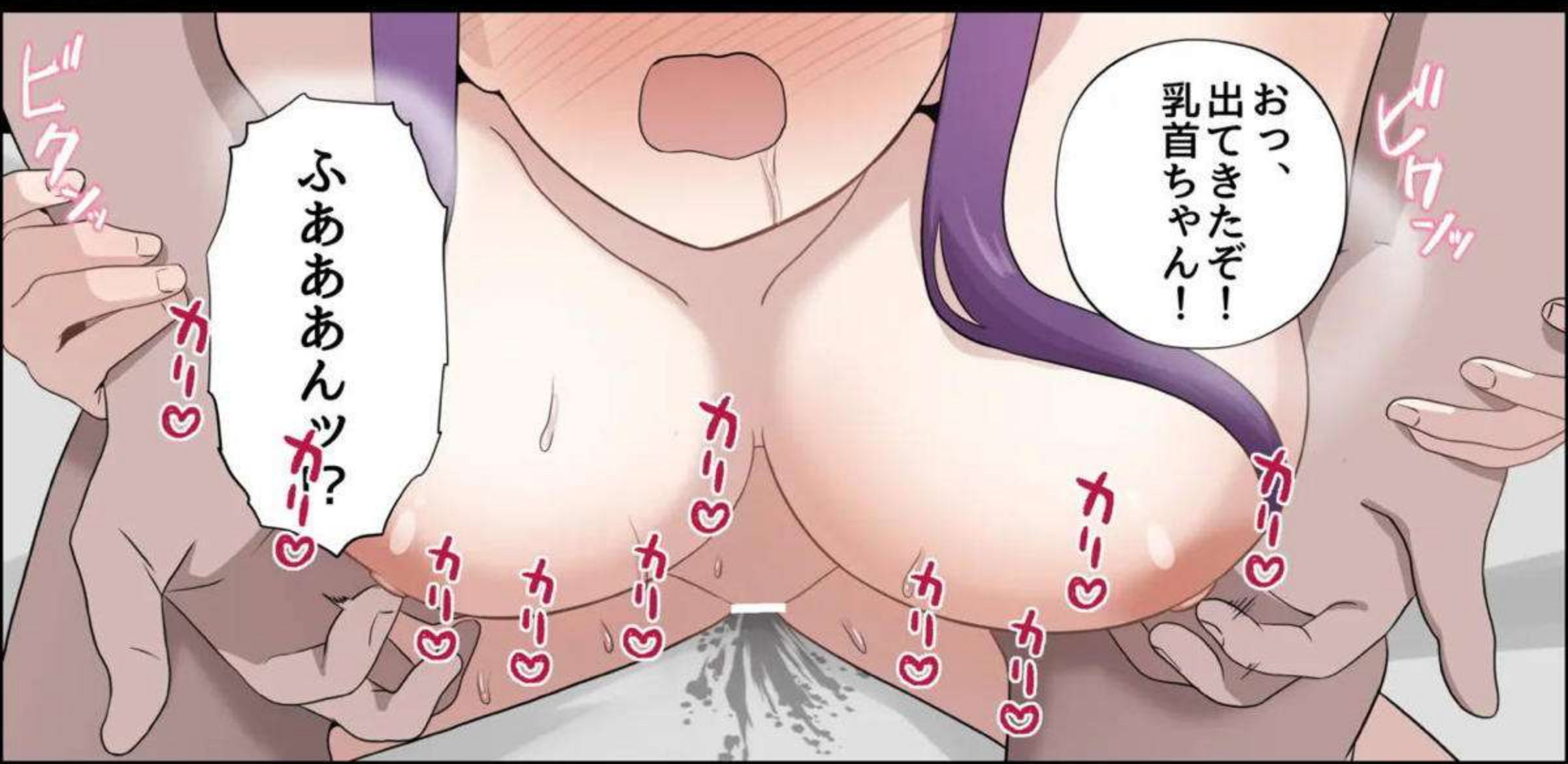
あり

あり

あり

あり

あり



おっ、
出て
きたぞ!
乳首
ちゃん!

ふ
ああ
あん
ツ?
カニ
カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

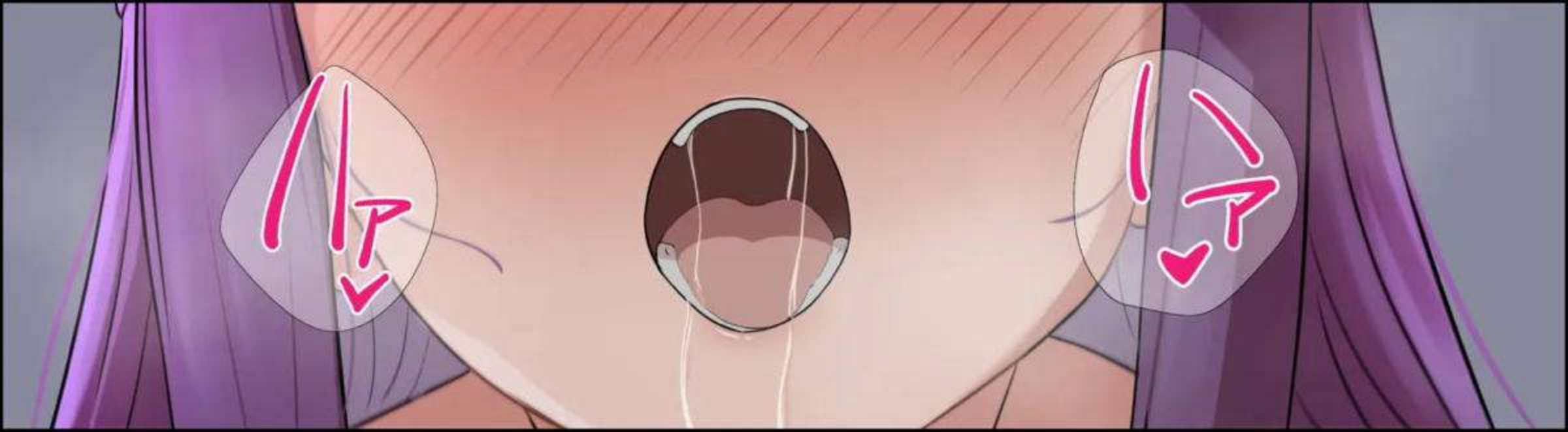
カニ

カニ

カニ

ピクッ

ピクッ



いや…

絶頂するたびに…
中に出されるたびに…

何かが覆いかぶさって
きてる…

思い出も…
考えも…
全部…

汚されていく…

この人の射精
止まらない…

ご主人様のが
私の中に…

今なんて
思ってる…

ご主人様のが
いっぱい満たしてくれて…

幸せ…
すごく幸せ…





そんな顔で言ってもなあ...

?



フェルンちゃんがそこまで言っのなら



俺も無理やりやりたくないし...?



まあ、いいや

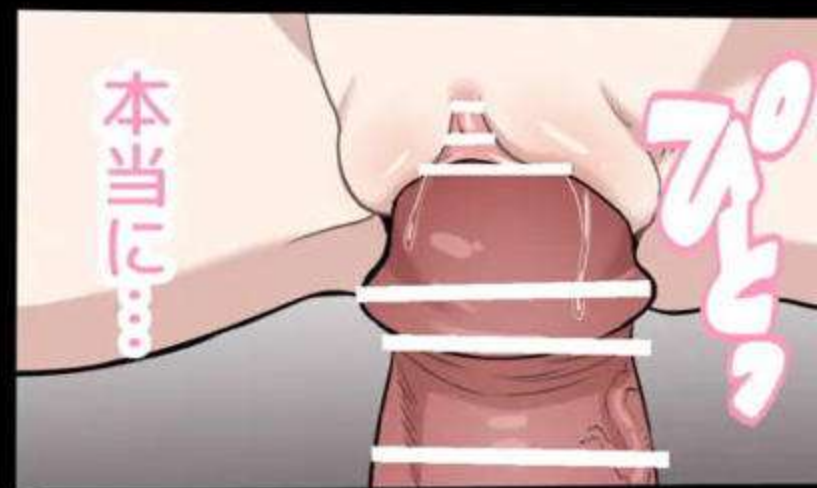


本当にやめてもいいんだね?

フェルンちゃんもやめてほしいって言ってたしw



様








だ…めえ…



キス…は
本当に…
ダメです…



キスはダメかー！
フェルンちゃん
ピユアだね♡



そうそう
ちやんと
口に啜えて…

俺が
満足するまで
マンコは
なしだからね？



おお
裏筋まで
いいな



ちやん♡



おマンコ寂しくて
腰へこ
やばいなw

早くその
スケベな身体で
満足させるよ

じゅるる♡

♡♡♡♡♡



おおお
♡

きゅん



うっ…
はやく出して
ください…!!

きゅん

まあ、
嘘だけど♡



出る…
出るぞー!

きゅん

よしよし、
これで条件は
満たされたな

ぽん





堕^ミと^ルした^デ相^ラ手^バを
完^ド全^ウに
服^シ従^ユさ^ヴせる^ア魔^イ法^ン

その瞬間、
ぎりぎり耐えてきた
最後の精神防御が
敗れたことを
確かに感じた

フェルン？
いるかい？

でももう
そんなことは
どうでもよく、
彼の魔法をそのまま
許してしまった

ここにいたんだね、
ちゃんと
準備もしているし
偉いよ♡

それからは
ご主人様
ただこの男と
セックス三昧♡

私は
ご主人様の
メス奴隷
ですから♡

はー♡

はー♡



さて
フェルンちゃん
準備はいい？

ヌパア...♡

ワン！

その後
私の下品な身体を使っ
てご主人様を満足させるよう
頑張った

よしよし
言われた通り
ケツマンコも
きれいにしていたんだ

へっへっ

もうすっかり
ケツマンコの開発も
終わったようだね

じゃあ今日
フェルンちゃんの
後ろ穴
使ってやるか...！

あん♡

あ...っ

あ...♡

ズッ

ズッ

ぱん♡

ぱん♡



さすが
フェルンちゃん
いい締め付け
だね...!!

おほおツ♡

あ♡

あ♡



犬が
人の言葉
するんじや
ないよ!

チンポ
抜くぞ!?

ワワン
ン♡♡♡

あ♡



ご主人様...
これ...ヤバ...ツ♡

パン♡

パン♡

パン♡

パン♡



自分で
深く入れようと
してんのか?

もう
昔の清楚な姿は
かけらもないな?!

くぅ♡
くぅ♡
くぅ♡

まったく
可愛いんだから
今回だけだぞ?

ワン!



おいおい
いくの
速すぎるだろう!?

ぽろぽろぽろ



調子
乗ってんじや
ねえ!

カッ



くっくっくっ♡

いった直後には
緩くなるって
いつも言ってるんだろ！



まったく
フェルンちゃんは
バカだから身体で
躡け直さないとな♡

ほら
こうすると
また締め付けが
よくなるだろ？

ちよつ…
暴れるな！

てめえの
息なんて
知るもんか！







ふう〜スッキリしたな
はは、フェルンちゃんも
スッキリした？

とろろお...
ソノソノ

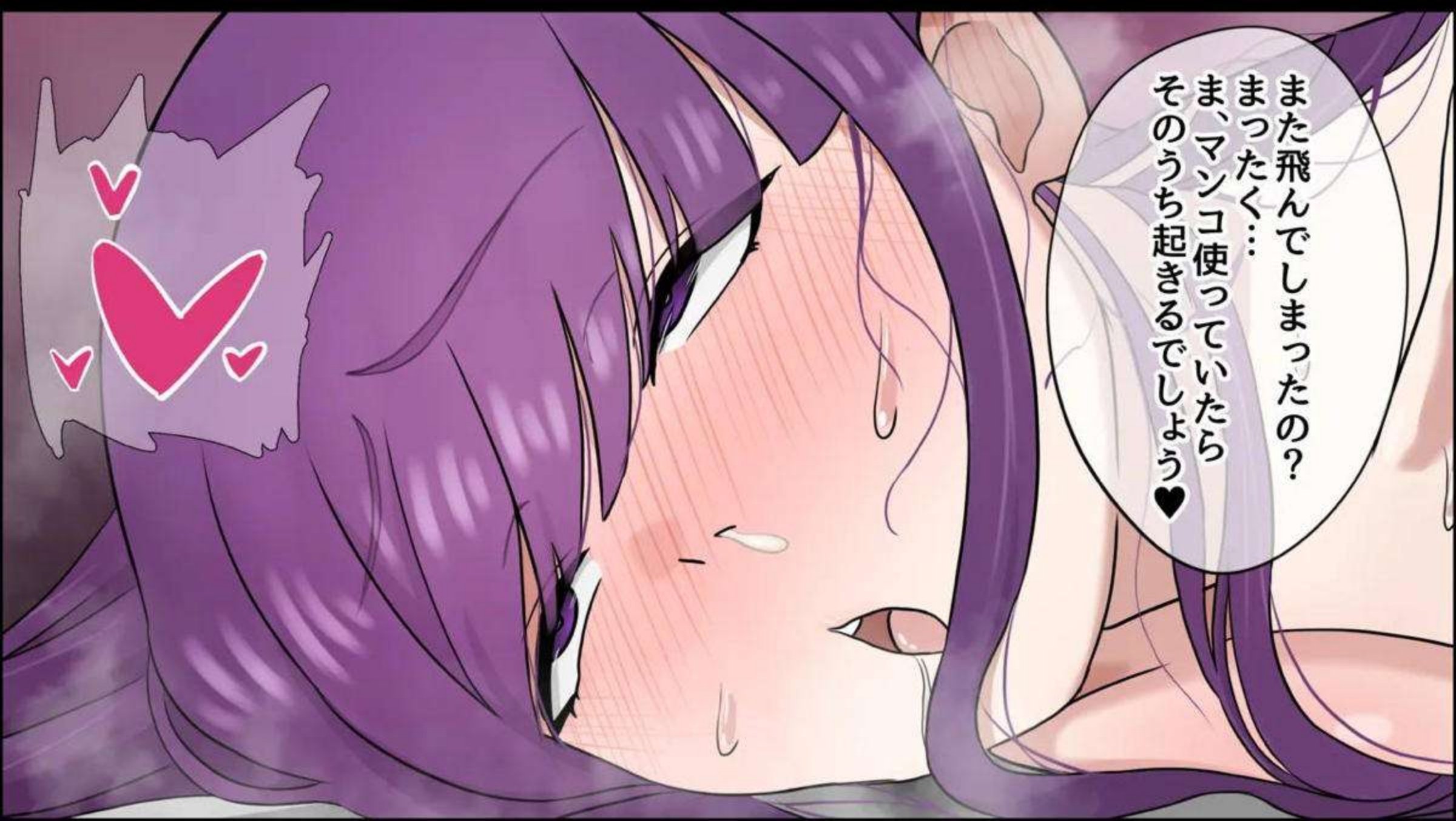
ビクッ
ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ

うん？
フェルン？



また飛んでしまったの？
まったたく...
ま、マシコ使っていたら
そのうち起きるでしょう♡

♡
♡
♡



やはり
エルフなだけあって
開発に時間が
かかりますね

「絶頂する度に
敏感になる魔法」と
「中出ししてくれただ人に
惚れる魔法」を
かけておりました♥

もう性魔法も
俺より上手くなったな
偉いぞ、フェルン

自分を一生愛してくれた人が
死ぬその瞬間まで
冷静だったこのエルフが
どんな風に堕ちてしまうか…
楽しみですね♥

ところで仲間が
もう一人いなかったの？
あれはどうなったの？

仲間ですか？
うーん

あんなの
もうどうでも
いいです♥

あとがき

初めましての方は初めまして。
こんにちは、18sai_4です。
ここまで読んでいただきありがとうございます。

皆さんのおかげで2つ目の同人誌を出すことができました。
初めて同人誌を作った頃には
「難しいな」という気持ちでいっぱいでしたが、
今回は「マジで難しいな」という気持ちで、
自分の実力不足を実感しました。

喜びよりは後悔のほうが残る本になってしまいました。
こんな私でも応援してくれる皆さん、ありがとうございます。
どんな時でも、皆さんのおかげで自分らしくいられます。

もっとページを増やしてフリーレンやゼーリエも
描きたかったんですが、自分の力が及ばず…ごめんなさい。
今まではネームを描くより、
描きたいシーンを即座に描く形で作業していましたが、
次からは事前にネームを描いてから進めるべきだと感じました。

次の作品はまだ決まっておりませんが、
そろそろ決めないといけませんね。
この本を描いてる間にXのフォロワー1万人を達成しました。
これも皆さんのおかげです。

改めまして、いつもありがとうございます。
これからもよろしくお願いします。

著者: 18sai_4
URL: <https://eee75118.fanbox.cc/>
Mail: eee75118@gmail.com
X: @18sai_4
pixiv: 4563795

発行者: ハッピーエンド決死隊



